「お別れぞね」を読んで

一本松小学校　四年　二神　明日美

わたしは、「お別れぞね」を読んだら、とても悲しくなりました。さいがいは急におこるので、しょうがいのある人やお年よりの人が少しでも安心できるように、わたしたちも何かしたいと思い、点字で、ぼうさいについての手紙を打つことにしました。その手紙が少しでも役に立つように、一生けんめいやりたいと思います。それで、さいがいのひがいにあう人が少なくなったらうれしいです。さいがいがおこる前に、さいがいがおこった時のにげ方を覚えておきたいです。このお話の中で、夫が妻を一生けんめいささえたように、わたしたちもお年よりの人やしょうがいのある人を、できるかぎりささえたいなと思います。みんながさいがいから助かるといいなと思いました。みんなが助かるように、さらに勉強したいです。